



西部小

嬭恋村立西部小学校学校だより
 Ⅱ 0279-96-0013
 FAX 0279-96-2023

【学校教育目標】 思いやりの心を持ち、自ら学び、健康でたくましく、生き生きと輝く児童の育成
 【具体目標】 ○仲良く助け合える子(徳) ○よく考え学び続ける子(知) ○進んで体をきたえる子(体)

コロナ禍における教育活動

～「マーチング」の活動について～

コロナウィルスの感染拡大が続いています。群馬県でも前橋で集団のクラスターが発生して連日感染者の数が増えている状況にあります。コロナウィルスの感染拡大が始まり半年が経ちますが、未だに収束へととは結び付いていないのが現状です。

現在、家庭内感染に注目が集まっています。家庭内感染で心配されるのが、高齢者や既往症を持った方々への感染とその重篤化です。WHOでは「5歳以下の子どもにもマスクは必要ない」と世界に向けて発信していますが、子どもたちや20～30代の方々に感染した場合、無症状や軽い症状で経過していくとの報告がなされています。しかし、こうした世代から家庭内を通じて、感染年齢の幅が広がるようなことになると、生命の危険に直面する方々が出てくることは明らかです。

「飛沫」感染への関心の高さ

テレビ報道などでは「飛沫(マイクロ飛沫)」について、会話やカラオケを主に取り上げていましたが、最近『楽器』、特に口を通して息を使つての楽器については、『会話』以上に飛沫が飛んでいる場面が放映されていました。

マーチングの練習は、パート練習を繰り返しながら、全体練習で音を合わせていきます。その過程では、どうしても「密」になる機会もあり、しかも、音を出すために大きく息を吐き出すという動作に結び付きます。しかし、学校内での感染は、絶対に避けなければなりません。



郡内の小学校の「マーチング」への取組について

本校では、5、6年生の活躍の場となる「マーチング」の練習を1学期は控えてきましたが、2学期からは、ぜひ行いたいと考えてきました。しかし、2学期が始まってから、郡内の「マーチング」への取組や活動について情報交換したところ、本校を除いた14校中、2校(小規模校)のみが活動を継続し、その他の小学校は、見合わせるとのことでした。理由は、上記の「飛沫」及び「密」となることが主たるものとなっているからです。

本校の判断：「マーチング」活動は、見合わせます！

高学年にとっては、大切な活動である「マーチング」です。しかし、今年度は「このコロナ禍の中で、それを押し通してまで活動させて良いのか」ということが問われています。マーチングの活動再開によって、ご家族の生命に関わるような状況に結び付くと予測されるのであれば、当然活動を見合わせていくべきだと考えます。「何かあってからでは遅い」は、よく耳にすることです。誠に残念な判断とはなりますが、ご理解をしていただけたら幸いです。

THE JOMO SHINBUN

原示した警戒度と行動基準	警戒度		個人		事業者	学校
	区分	状態	外出	県外移動	休業等	
○ 全面解除 △ 一部解除 × 自粛	4	県内、都内ともに感染リスクが大きい	× 自粛(生活に必須なものを除く)	×	×	×
	3	県内では感染リスクが抑制されているが、都内では依然として感染リスクが高い	△ ・3密となるハイリスクな場所は自粛 ・高齢者等のハイリスク者は自粛	×	△	×
	2	県内、都内ともに感染リスクが抑制されている	△ ・3密となるハイリスクな場所は自粛 ・高齢者等のハイリスク者は自粛	○	○	△
	1	県内、都内ともに感染リスクが低い	○	○	○	○

群馬県の基準は警戒レベル2です！

群馬県は先ほどの発表で警戒レベル2となっています。県内の学校では、2学期が今週から始まったところも多くあります。群馬県の感染予防への取組はこれからが本格的になると考えます。

また、残暑によって、暑い日が続く、マスク着用によって『熱中症』にも配慮していく必要があります。

開催規模縮小の「運動会」が近づき、各学年とも練習が熱心に行われますが、学校では感染防止、熱中症防止に向けて、取り組んでまいります。

組んでまいります。昨年、各教室にエアコンが設置されました。校長から各担任には、教室内の換気とともに、エアコンの肌感覚(一律で28度設定というのではなく、各学級の子どもの体感温度を重視するよう)で運転させるよう伝えてあります。

まだまだ、「コロナ」と「熱中症」の共存が続きますので、気を付けていきたいと思っております。

第6回「運動会」近づく…！ 敷物・椅子(個別用)の持ち込みを認めます！

「運動会」が近づいてきました。「運動会」の実施に際していくつかの問い合わせがありました。その中で特に強い要望として、『敷物や椅子の持ち込みの容認』がありました。当初のご案内では、「3密」を避けて見学場所の移動が可能『立ち見』での応援としていましたが、高温の続く毎日と考えると、保護者の皆様の健康にも影響しかねない気候が予想されます。また、時間を短縮しての実施とは言え、約3時間ほどの競技内容になることから、日陰となる樹木等もない校庭で休息を取るための敷物・椅子の持ち込みを認めていきたいと考えます。

ただ、『テント設営』や大きな敷物での『場所取り行為』は、ぜひご遠慮いただければ幸いです。

『日傘』の使用について

また、例年ご意見としてある『日傘』の使用についても、見学している方の前方に立たれると競技が見えないことが多々あります。日傘の使用を禁止するものではありませんが、皆様相互で、ご配慮をお願いいたします。

運動公園「駐車場」のご利用を！！

当日の「駐車場」は運動公園となっています。給食センターやJA駐車場は通常の営業をしていますので、借用が叶いません。学校の駐車場も、台数に限りがあるため開放をいたしかねます。皆様には大変なご不便とお手数をお掛けいたしますが、運動公園「駐車場」のご利用をお願い申し上げます。



体育館での整列・行進練習風景

6年生の活躍 その一場面 ～所属する団をまとめる～

最終学年の6年生にとっては、1日1日の過ぎていく生活が小学校最後の活動へとつながっています。特に、自分自身では意識していないと思いますが、日々、小学生最後の活動となっていることは事実です。

そうしたことを考えると、6年生の皆さんには、ぜひ充実した日々を送って欲しいと考えます。「運動会」もその活動の一つです。今回の「運動会」では、恒例の応援合戦が3密を避ける意味で実施できません。そこで、各団の結束を入場行進で示すことを目標に、6年生には後輩の面倒を見て、より良い入場行進ができるように指導的な立場を担い取り組んでいます。



↑ 整列支援



↑ 足踏み練習



↑ 整列名簿作成

先週から、6年生が中心となって「並び順の確認」、「行進の仕方」(足上げ、腕振り・左右前後の距離と並び等)を後輩に指導・支援しています。

本番での仕上がりをご覧になり、お楽しみください。



体校庭での整列・行進練習風景



団長中心に整列 →



↑ 各団6年生が横に付いて行進の仕方を助言 →



←代表委員会(3～6年生代表)で決定しました。

ミストシャワーを設置しました！

運動会の練習を含めて、校庭での活動が増えました。子どもたちの疲労を少しでも軽減できるようにミストシャワーを設置しました。



～運動会のスローガン～ ご紹介

『仲間とともに 優勝へ』